

2024年11月1日

“市岐商デパート”へのキャッシュレス決済導入について

～岐阜市立岐阜商業高等学校の販売活動を支援～



十六カード



岐阜市立岐阜商業高等学校

株式会社十六カード(本社:岐阜県岐阜市、代表取締役社長 吉村 文孝、以下「十六カード」といいます)は、岐阜市立岐阜商業高等学校(岐阜県岐阜市、校長 長澤 紀明、以下「市岐商」といいます)の生徒全員が社員となる模擬株式会社「株式会社市岐商デパート」(代表取締役社長 久保 愛来)に対し、本年11月3日に開催する商品販売イベント“市岐商デパート”でキャッシュレス決済の導入支援を行います。

十六カードはキャッシュレス決済の導入を通じて学生の販売活動を支援し、金融リテラシーの向上と地域のキャッシュレス化を推進してまいります。

記

1. 市岐商デパートとは

市岐商の全生徒が株式会社市岐商デパートの社員となり、クラスや学年の枠を超えて販売、仕入、総務、財務、販売促進、管理、特別事業、企画調整のいずれかを担当し、実際の販売活動を通じてビジネスに対する資質を身に付けるイベントです。

創立15周年記念事業の一環として昭和58年からスタートし、今年で42回目を迎えるなど、現在では毎年11月3日の慣例行事として定着し、地域の人々はもちろん県外からも多くの方が訪れています。

学生たちは、販売する商品の選定から取引先との交渉、仕入業務に至るまでを自分たちで行い、学校生活で学んだ知識や技能を生かして、主体性やビジネス感覚を育てています。



2. 市岐商デパートでキャッシュレス導入に至った背景

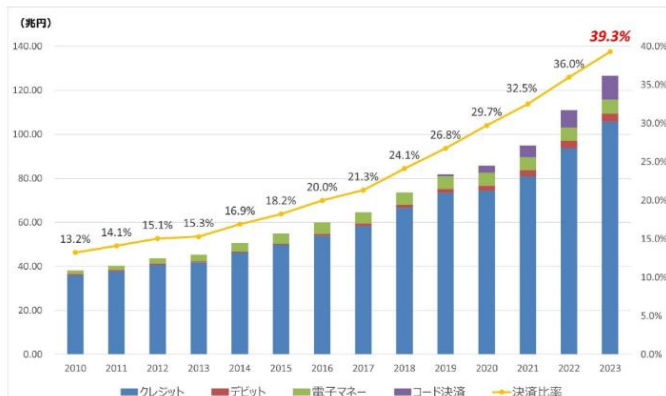
市岐商デパートは毎年の開催にあたって、「世の中のニーズに合わせて進化」しています。

2023年度の日本における民間最終消費支出に占めるキャッシュレス比率は 39.3%となり、国が目標とする2025年6月までにキャッシュレス決済比率 40%は前倒しで達成する勢いです。

このため、市岐商デパートの決済についても世間のキャッシュレスニーズに合わせて進化する必要があると考え、学生が主体の株主総会においてキャッシュレス決済の導入を決定しました。

なお、より多くのキャッシュレスニーズに応えられるよう、クレジットカード、電子マネー、コード決済の3種に対応いたします。

我が国のキャッシュレス決済額及び比率の推移（2023年）



出典：経済産業省「2023年のキャッシュレス決済比率」より

お取り扱い可能なキャッシュレス決済一覧

クレジット・デビット
(タッチ決済)



コード支払い



d払い R Pay

電子マネー



3. 十六カードのキャッシュレス導入支援

市岐商デパートにおける初のキャッシュレス決済導入に対し、十六カードの使命でもある「地域へのキャッシュレス浸透」を目指して、据置型端末を10台無償提供し、モバイル型端末5台を無料でレンタルします。

また、市岐商デパート開催1か月前の10月3日には、全校生徒472名に対し、「キャッシュレス社会の現状とリスク」というテーマで金融リテラシー教育を行いました。

これにより、学生たちはキャッシュレス決済の仕組みを学習したうえで、実際の販売に臨むことができ、決済の流れに対する理解が深まると考えています。



据置型端末



モバイル型端末



金融リテラシー教育の様子

■岐阜市立岐阜商業高等学校 学校概要

学校名 : 岐阜市立岐阜商業高等学校

開校日 : 1969年4月

校長 : 長澤 紀明

所在地 : 〒501-0115 岐阜県岐阜市鏡島南 2-7-1

URL : <https://www.shigisho.ed.jp/index.html>

■十六カード 会社概要

会社名 : 株式会社十六カード

設立日 : 1982年8月13日

代表者 : 代表取締役社長 吉村 文孝

所在地 : 〒500-8556 岐阜県岐阜市神田町 7-12

URL : <https://www.16card.co.jp/>

【本件ご照会先:十六カード 営業企画部 TEL 058-263-1116】